

菊連協 理事 各位
(写) 各町内会

作成日：令和5年2月13日
作成者：総務部事務局

菊連協 令和5年2月定例理事会 議事録 概要

日時：令和5年2月12日(日) 10:00~

場所：菊水地区会館

欠席：長濱、宮野(女性部)

口内の事項が協議した内容結果です。

I. 行政から連絡事項 ヴィーライアン所長から

白石区菊水町内会連絡協議会(2月定例理事会)資料を参照願います。

- 1 団体の地域負担金調について
- 2 令和5年度まちづくりセンター地域自主遠泳近況報告会の開催について
- 3 共同募金の実績等について
- 4 ポータブル電源等の貸出しについて
- 5 令和4年度清掃ボランティア活動実践者の推薦について
- 6 住民組織助成金の振り込みについて

- 令和5年度に住民組織助成金の増額が予定されており、金額が大きくなるため、今まで連町会長に手渡ししていたものを、口座振り込みに変更し、振り込み手数料については、菊連協負担とする。
- 単町毎の交付用封筒についてはまちづくりセンターで用意するので、連町で現金化し、交付をお願いしたい。

II. 議題

1. 総務部より

(1) 蠣崎会長からの報告について

① 白石区町内連合会連絡協議会2月会長会議(2月9日開催)内容。

• 各まちづくりセンターへ配備したポータブル電源等の利用について

- 行政からの連絡事項でも周知されましたが、ポータブル電源、ソーラーパネルが配備され、配備済みの発電機と組み合わせた運用で防災対策の強化を図るため、まちづくりセンターに配備される。
- 運用ルール等を理解していただき、機器の操作等を習熟され、災害時に備えて下さい。

- ・令和4年度白石区町内連合会連絡協議会 事業報告及び決算（見込）
- ・令和5年度白石区町内連合会連絡協議会 事業計画及び予算（案）
- ・白石区町内連合会連絡協議会 令和5年度役員就任（案）

② 札幌白石防犯協会常任理事会（2月9日開催）の意見等。

- ・協会としては、啓発物品（小学校新入生祝品、啓発旗など）の見直しを行い効果的な事業の執行に努めているが、現状の予算の縮小を行うと、しっかりした活動が出来なくなる。
- ・負担金の減額については、白石区8連町のうち7連町が反対である。
- ・菊連協は白石区連の大切な連町であり、もう何10年も白石区内の連町がひとつになり活動しており、今後とも参画願いたい。
- ・令和5年度から単町への住民助成金が1世帯当たり130円→260円、連町への助成金が100円→120円となる。不足ならば、その増加分から原資を賄うことはできないか。

③ クリーンさっぽろ衛生推進連絡協議会

- ・1月30日開催の役員会（出席：永井会長、坂口会長）において、事務局より菊連協からの要望の経緯及び協議会からの回答について説明あり。
 - ・各委員からの主な発言。
 - ①ゴミの問題は行政の仕事と言いながら、住民にとって一番身近な問題であり地域住民とともに取り組むべき問題であり、白石区全体で構成している事が大事。
 - ②協議会はゴミなどの環境問題について、地域の共同体としてやっていこうという趣旨であり、大変なこともあると思うが何とかやれないものか。
 - ③地域の会員が「クリーンさっぽろ」に対してどう思っているのかが一番大事。必要性を感じている人もいるのではないか。
 - ④行政が全てやるべきとの気持ちはわかるが、関係者が集まり情報交換などを行うことは有意義であり脱会などは論外である。
 - ⑤負担金について、昭和61年5円、平成19年3円、平成25年2.5円と見直しを図っており、実態を踏まえて議論してほしい。
 - ⑥脱会については、中間連町の総意なのか。
 - ⑦根底にあるのは負担金が高い、裏には無駄であり無くても良いということか。
 - ⑧協議会は脱会については物言う立場ではないしどうこう決まる場ではない
- ・白石防犯協会とクリーンさっぽろについて、3年前から負担金減額等について要望を行ってきたが最終的に脱会することとされた。
 - ・脱会に向けて必要な手続きを進める。

(2) 令和5年度事業計画における重点事業及び検討事項について

【重点事業（案）】

- ① 防災に備えて、地域団体との連携、支え合い体制作りに向けての取り組み（継続）
 - ・防災部会の開催。（毎月第2火曜日13：30～ 菊水地区会館）
 - ・研修会、講演会の開催。（災害に備えての基本的対処方法（心構え、備え等）
 - ・基幹避難所での避難訓練の開催。（幌東小学校）
 - ・NWと共同で、研修、防災備品の購入及び連町への配布。
- ② 行政と共同した町内会の諸課題についての取り組み
「未来につなぐ町内会ささえあい条例」（令和5年4月1日施行）に基づく町内会支援策に関する取り組み
 - ・町内会の加入促進、負担軽減、人材育成。
 - ・行政との意見交換の開催。

【検討事項（案）】

- ① 各種団体負担金（ふるさと会、白石防犯協会、白石防火委員会、白石区クリーンさっぽろ）削減等の取り組み。
 - ・令和4年度の取り組み結果を踏まえた対応。
- ② 菊連協の組織、役割のあり方検討（新規）
現状での問題点の整理、他連町の現状、関係機関との必要な協議の把握などを行いより良い体制作りに向けて検討を進める。

・令和5年度事業計画の【重点事業（案）】【検討事項（案）】の内容を基に、定期総会に向けて作業を進める。

(3) 令和5年度菊連協負担金について

①令和5年度負担金の見直し

札幌市の住民組織助成金について、令和5年度より連合町内会に対する助成金が加入1世帯あたり100円から120円に引き上げられる（行政懇談会配布資料参照—地域を支える町内会活動への支援）ことから、各連町の菊連協負担金について相当額を減じたい。

- ・札幌市からの住民組織助成金

令和4年度100円→令和5年度120円 20円増

- ・菊連協連町負担金

令和4年度 25円→令和5年度 5円 20円減

・令和5年度の菊連協連町負担金は、25円から20円へ減額し、世帯数×5円とすることです承された。

(参考) 住民組織助成金 (単町)

令和4年度130円→令和5年度260円 130円増

令和5年度菊連協負担金 (試算)

連町	令和4年度負担額 A		令和5年度負担額 B		負担額の軽減 A-B	備考
	世帯数	負担金@25	世帯数	負担金@5		
東	1,548	38,700	1,548	7,740	30,960	
西	3,989	99,725	4,187	20,935	78,790	
南	2,790	69,750	2,861	14,305	55,445	
北	2,353	58,825	2,443	12,215	46,610	
上	824	22,600	813	4,065	16,535	
計	11,504	287,600	11,852	59,260	228,340	

②令和4年度負担金の返還について

- 令和4年度収支決算見込みにおいて、約100万円の繰越金が見込まれる。令和3年度の繰越額は693千円となっており、5年度当初に必要な経費については十分確保できることから、令和4年度負担金については年度内に各連町に全額を返還したい。

• 令和4年度負担金として納付されている金額について、各連町へ年度内に全額を返還します。

2. 防災部より

- 2月14日(火) 菊連協防災部会は中止します。尚、白石区防災会議(2月14日15時~区民センター)には山内副部長が出席します。
- ハンディーマイク(5台)の配備について白石区防災担当に要請中。

3. 渉外部より

- 子供会行事に関して、百人一首(かるた)の読み手として参加した。

4. 女性部より

- 特になし

Ⅲ、関連団体より

1. 菊水地区会館運営委員会から

- ・特になし

2. 菊水地区福祉のまち推進センターから

- ・2月14日（火）の福まち役員会は中止とし、2月21日（火）15：00に変更。

3. 菊水地区まちづくりネットワーク会議から

- ・2月7日（火）に関連団体から令和5年度事業計画、予算等に関する意見を聴衆。
- ・2月16日（木）10時～ ネットワーク会議運営委員会を開催。

4. 菊水地区民生委員・児童委員協議会から

- ・2月14日（火）10時～ 2月子育てサロンを開催。

5. 菊水地区青少年育成委員会から

- ・雪中運動会は中止。
- ・代わりに「フォト・イラスト コンテスト」を開催し、小学校3校より82名から作品参加がありました。参加賞として図書カードの配布を予定。尚、作品はネットワーク会議のHPに掲載を予定。

6. その他

- ・西町集会所の修繕工事（期間：2月21日～28日）がありますので、工事期間中は使用できません。

次回、3月定例理事会を3月12日（日）開催で如何でしょうか？

- ・3月定例理事会を3月12日（日）10時～開催する。

IV. 今後のスケジュール

月 日	曜日	開始時刻	会 議 名 称	開催場所等
2月14日	火	13:30 15:00	菊連協—防災部会は中止 福まち—役員会は中止	菊水地区会館
2月16日	木	10:00	ネットワーク会議運営委員会	菊水地区会館
2月21日	火	15:00	福まち 役員会	菊水地区会館
3月6日	月	10:00	総務事務局会議	菊水地区会館
3月9日	木	15:00 16:00	白石区ふるさと会総務委員会 白石区町内連絡協議会会長会議	複合庁舎
3月12日	日	10:00	菊連協 3月定例理事会	菊水地区会館
3月13日	月	10:00	理事会議事録作成・配布	菊水地区会館
3月14日	火	13:30 15:00	菊連協 防災部会 福まち 役員会	菊水地区会館
3月15日	水	13:30	令和4年度白石区南地区除雪連絡 協議会	区民センター

※令和5年度定期総会は令和5年4月23日(日)開催予定です。(当番→北連です)
尚、総会後の懇親会を想定し、準備を進めます。

以 上

地域を支える町内会活動への支援

◆町内会活動への支援 (当初387百万円) P.30

・住民組織助成金の制度拡充 拡充

令和5年4月1日から施行される「札幌市未来へつなぐ町内会ささえあい条例」の趣旨にのっとり、町内会の自主的な活動への支援を強化するため、町内会への助成額を引き上げ

単位町内会：1世帯あたり130円→260円
連合町内会：1世帯あたり100円→120円

・町内会加入促進に向けた支援の強化 拡充

町内会加入を促進するための各種広報や、町内会と不動産事業者との相互理解・連携を促進するためのハンドブックの制作、町内会と協働して地域のまちづくり活動に取り組む不動産事業者の認定制度の創設等

・デジタル活用の促進 拡充

町内会のデジタル環境整備に向けた補助を継続するほか、デジタル活用を目指す町内会に対する専門家派遣の制度を創設



・ボランティア活動の環境整備 新規

町内会のボランティア活動に、市民が安心して参加できる環境づくりのため、活動中の賠償責任等を補償対象とするボランティア保険に市が一括で加入(市が保険料を負担) 7～8月開始



◆町内会の財政基盤強化

日常的な活動への助成等を幅広く拡充

・私設街路灯への助成 拡充 (当初87百万円) P.58

町内会等が設置する街路灯の維持やLED化に係る経費の補助に加え、設備更新時等の既存設備撤去費用への補助を新設

撤去費用補助の新設
1灯あたり17,000円

・ごみステーション管理器材への助成 拡充 (当初86百万円) P.56

ごみステーション管理器材助成のうち、町内会等が民有地等を確保し共用の箱型器材を設置する場合の助成率・限度額を引き上げ

町内会(箱型)の助成
助成率1/2→3/4
限度額50,000円→75,000円

・集団資源回収の奨励金 拡充 (当初192百万円) P.57

古紙、びん、金属等の集団資源回収に取り組む町内会等に対する回収量に応じた奨励金の引き上げ

奨励金(基礎分)
1kgあたり3円→4円
(1団体あたり平均7,600円増)

・広報誌の配布謝礼 拡充 (当初76百万円) P.46

広報さっぽろの配布に協力いただいている町内会等に対する謝礼金の引き上げ

配布謝礼
1部あたり13円→15円
(1団体あたり平均6,000円増)

町内会の負担軽減

・パートナーシップ排雪の地域支払額の据え置き

排雪に必要な人件費・燃料費等の上昇により、地域支払額の引き上げを要するところ、町内会等の負担軽減のため、当面地域支払額の据え置きを実施

【参考(令和4年度実績)】1kmあたり地域支払額(標準断面の場合)
528,400円 → 516,400円 12,000円の負担軽減
(令和3年度と同額に据え置き)